

NACCS業務資料

<海上・航空共用導入資料Ⅰ>

【航空システム 通関・保稅業務編】

輸出入・港灣関連情報処理センター株式会社
ソリューション事業推進部
2017年3月

〔2017.3.29〕

=目次=

1.海上・航空共用化について	2
2.海上・航空共用のパッケージソフト	3
3.(輸入貨物)海上システムフローと共用後の航空システムフロー	4
3-1.輸入申告事項業務の違いについて	5
3-2.保税運送申告業務の違いについて	6
4.(輸出業務)海上システムフローと共用後の航空システムフロー	7
4-1.輸出貨物情報登録業務の違いについて	8
4-2.輸出申告事項業務の違いについて	9
5.海上システムと航空システムの業務コード対応表	10
6.照会業務及び管理資料の配信等について	12

1.海上・航空共用化について

《この資料について》

この資料は、海上システムをご利用いただいている保税蔵置場/通関業の業種のお客様が、「海上・航空共用」の手続きを行っていただいた上で航空システムをご利用いただく際のNACCS業務参考資料として作成したものです。

海上システムと航空システムの相違点や航空システムで業務処理される際にご留意いただきたい事項について資料化いたしました。

これまでに寄せられたご質問と貨物情報や申告情報についてご留意いただきたい事項は、[別編Ⅱの【よくあるご質問と留意事項編】](#)に資料化いたしましたので、併せてご活用ください。

《海上・航空共用の手続き》

次期(第6次)NACCSで航空貨物を取扱う場合には、利用契約のシステム区分を「海上」から「共用」に変更する等、「海上・航空共用」の手続きが必要となります。

また、次期(第6次)NACCSでは、海上機能で航空貨物を取扱う機能を廃止して、海上貨物は海上システムで、航空貨物は航空システムで処理することとなります。

航空システムをご利用いただくための「海上・航空共用」の手続きは、現行(第5次)NACCSからも実施できますので、システム更改前に航空システムの業務に慣れていただくためにも保税蔵置場、通関業者の皆様におかれましては、「海上・航空共用」の手続きを進めていただきますよう、よろしくお願いいたします。

「海上・航空共用」についての詳細情報につきましては、NACCS掲示板の第6次NACCS情報の専用ページをご覧ください。

<http://www.naccscenter.com/dai6ji/kaikuuindex.html>

当該専用ページには、更新情報の掲載を継続していく予定です。

第6次NACCSへのスムーズな移行のため、引き続き皆様のご協力を、よろしくお願いいたします。

2.海上・航空共用のパッケージソフト

海上・航空共用のパッケージソフトでは以下の吹き出しのように海上業務、航空業務を選択することが可能となります。メイン画面の構成に違いはありません。

The screenshot displays the netNACCS application window. The 'ヘルプ(H)' (Help) menu is open, showing options like 'バージョン情報(A)' (Version Information), 'バージョンアップ(U)' (Version Update), 'サポート情報(S)' (Support Information), 'NACCS掲示板(N)' (NACCS Bulletin Board), and 'ネットワーク接続確認(N)' (Network Connection Confirmation). The '業務メニュー' (Business Menu) is visible on the left, listing various tasks. A callout box highlights the '海上' (Maritime) and '航空' (Aviation) related tasks, which are categorized by their '種別コード' (Category Code). The callout box contains the following list:

- <海上関連業務>
- <航空関連業務>
- 【輸入関連業務】
- <海空共通関連業務>
- IR 輸入指示書登録
- TDC 包括保税運送申告
- ITD 包括保税運送申告照会
- IDA 輸入申告事項登録
- SID (輸入申告)
- SHK (輸入(引取)申告)
- SHT (輸入(引取・特例)申告)
- SIS (蔵入等承認申請)
- SIW (蔵出等輸入申告)
- AID (輸入申告)
- ASD (輸入申告(少額関税無税))
- AHK (輸入(引取)申告)
- AHT (輸入(引取・特例)申告)
- AIS (蔵入等承認申請)
- AIW (蔵出等輸入申告)

A text box on the right explains the category codes: 種別コードが「S」から始まるものが海上システム「A」から始まるものが航空システムとなります。

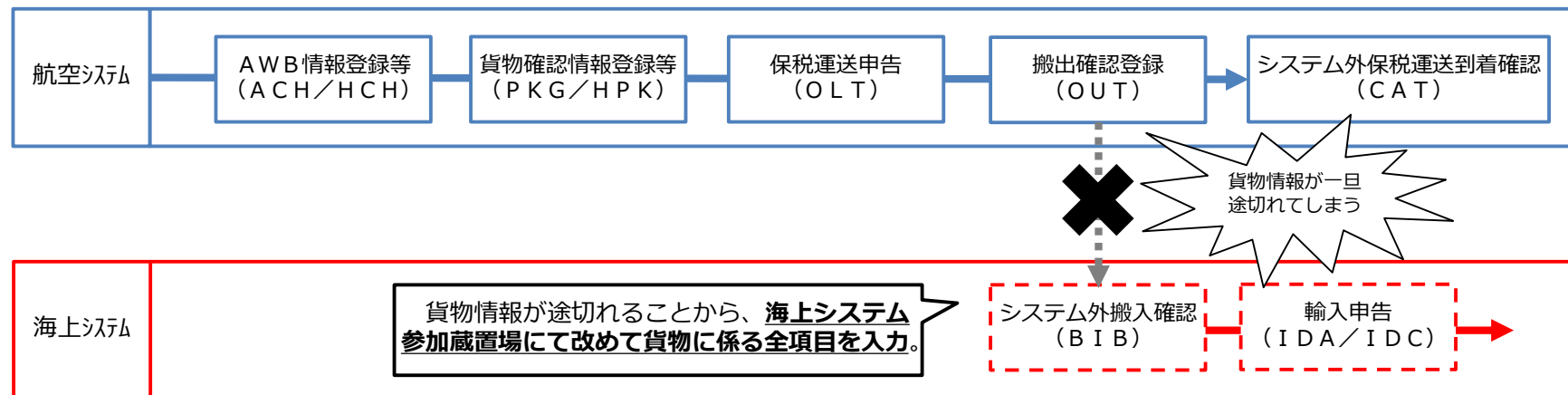
3. (輸入業務) 海上システムフローと共用後の航空システムフローの違いについて

海上システムフロー（輸入）

航空システム

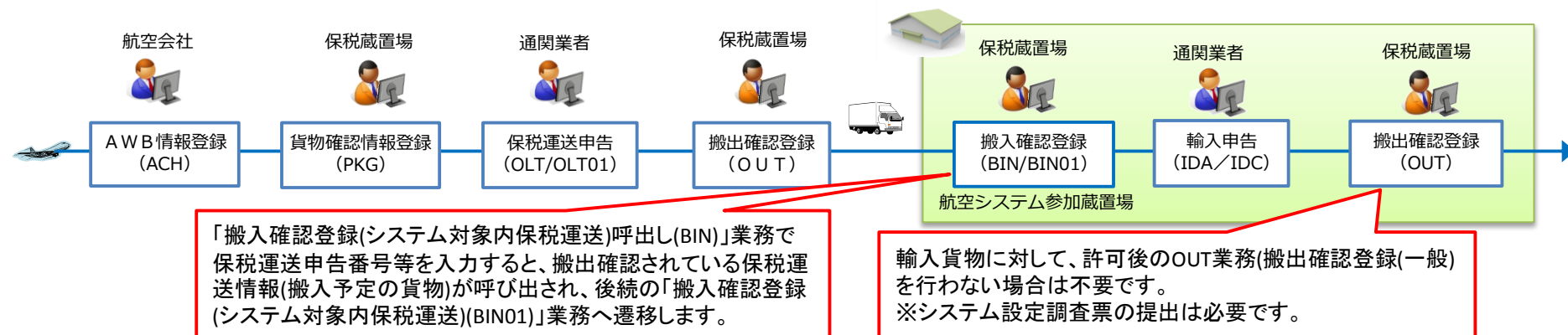
海上システム

- 航空機で到着した貨物を海上システムで輸入申告している場合



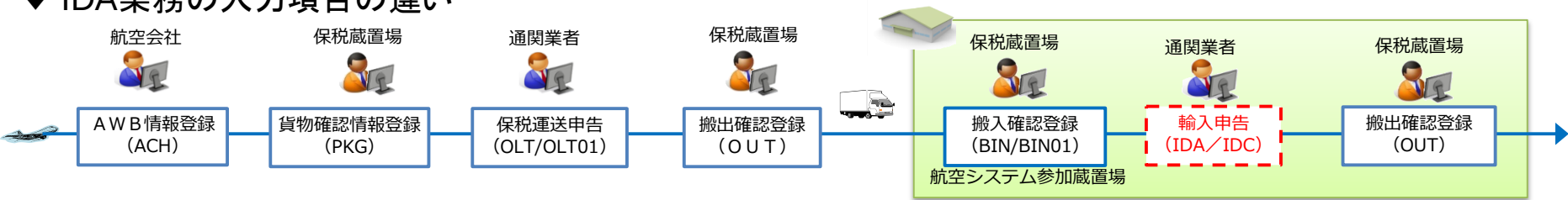
共用後の航空システムフロー（輸入）

保税蔵置場、通関業者共に航空システムに参加し、業務を実施する。



3-1.輸入申告事項登録の違いについて

◆ IDA業務の入力項目の違い



【海上システム】 輸入申告事項登録(IDA)

B/L番号等の入力欄(Sea)

【航空システム】 輸入申告事項登録(IDA)

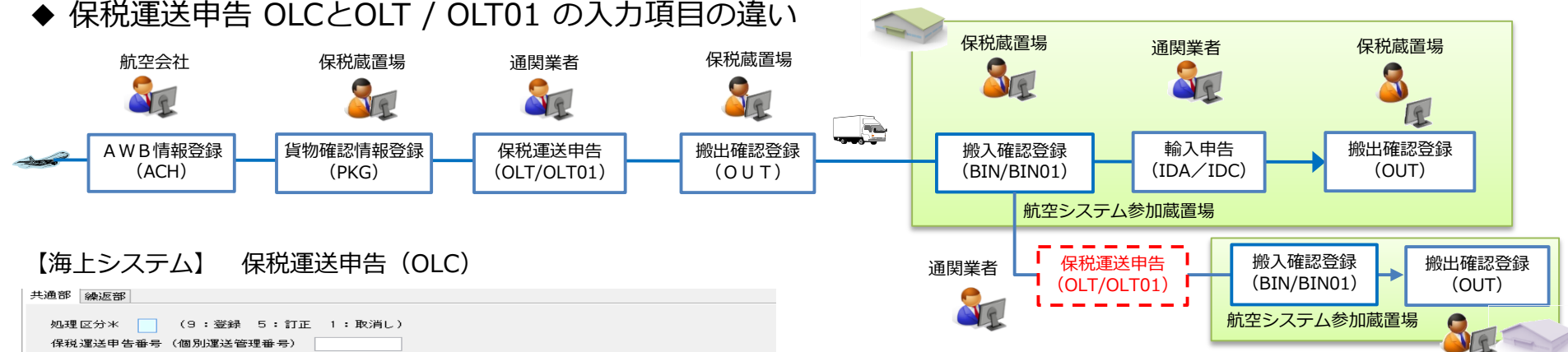
AWB番号等の入力欄(Air)

- 【入力項目説明】
- A W B ⇒ Air Waybill (マスターAWBまたはハウスAWB)
 - 積載機名 ⇒ 航空会社コード(2桁)、フライトナンバー(4桁)、スラッシュ(1桁)、日付(DDMMM)の体系で入力する。例: Z40002/27MAR
 - M A W B ⇒ マスターAWB (AWB欄にハウスAWBを入力した場合)

赤い点線の枠で囲んでいる部分が海上と航空で入力項目が異なる部分となります。
航空システムの輸入申告事項登録画面では「貨物の記号番等」と「コンテナ本数」の項目はありません。また、航空システムでは複数B/Lを1申告で行うことは出来ません。

3-2. 保税運送申告業務の違いについて

◆ 保税運送申告 OLCとOLT / OLT01 の入力項目の違い



【海上システム】 保税運送申告（OLC）

共通部 繰返部

処理区分* ☐ (9:登録 5:訂正 1:取消し)

保税運送申告番号 (個別運送管理番号)

包括保税運送承認番号

搬入時・開庁時識別 申告官署

申告者 -

住所

自社・他社

運送具 運送目的 運送種別

運送期間 2017/03/22 から / / まで

発送地 保税地域 パース 港 -

到着地 -

記事 1

1 貨物管理番号

品名

品目番号

記号番号

最初搬入・総保入日 / / 保税工場製品 原産地 積出地

船舶 - 入港日 / /

輸入者 -

他法令 1 2 3 4 5

個数 - 総重量 - 容積 -

価格 -

発送地リマーク 1 2 3 4 5

記事 2

最初搬入・総保入日 / / 保税工場製品 原産地 積出地

船舶 - 入港日 / /

輸入者 -

他法令 1 2 3 4 5

個数 - 総重量 - 容積 -

価格 -

発送地リマーク 1 2 3 4 5

記事 2

【航空システム】 保税運送申告（OLT/OLT01）

OLT 保税運送申告（一般）呼出し

申告先税関官署 1F 包括保税運送承認番号

運送種別 AEO識別 発送場所* 1HAC1

運送先* 4MH01

AWB番号

01 TES - T000111333

送信

【入力項目説明】
点線内の必要項目を入力し情報呼び出します
・申告先税関官署 ⇒ 税関官署コード
例：1F（東京税関大井出張所）

申告先税関官署 1M 包括保税運送承認番号

運送種別 AEO識別 発送場所* 1HAC1 運送具* TRK

運送先* 4MH01 -

記事

AWB番号 個数 品名 重量 到着便名 CIF

01 TES - T000111333 10 TEST CARGO 10.0 Z40002 / 01JAN

02

【入力項目説明】
CIF ⇒ 運送先がシステム内の保税蔵置場以外の場合にCIF価格を邦貨で入力
※ 呼出した情報に問題がなければ、追加入力等を行わずNACCS送信する。

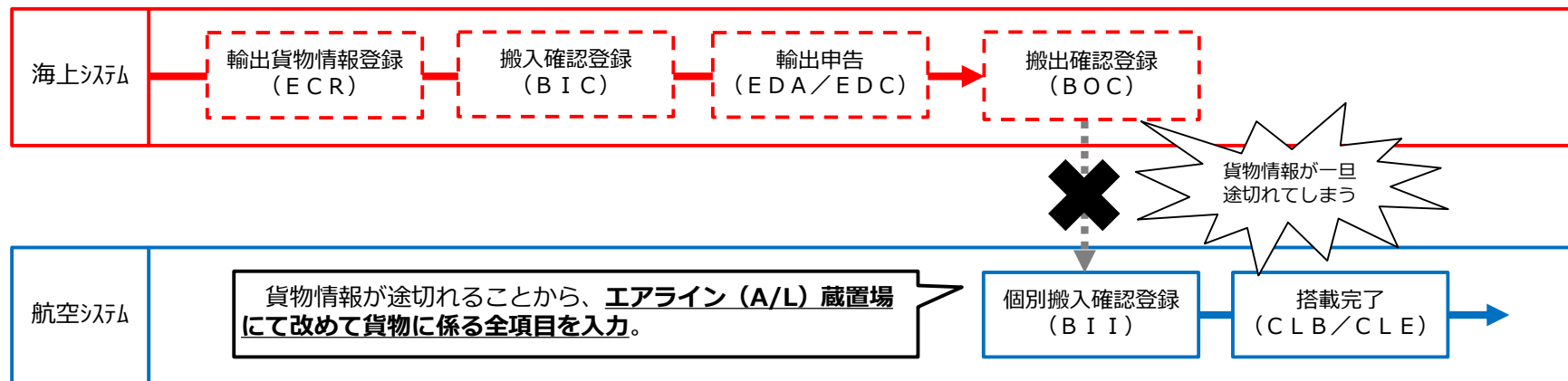
4. (輸出貨物) 海上システムフローと共用後の航空システムフローの違いについて

海上システムフロー（輸出）

航空システム

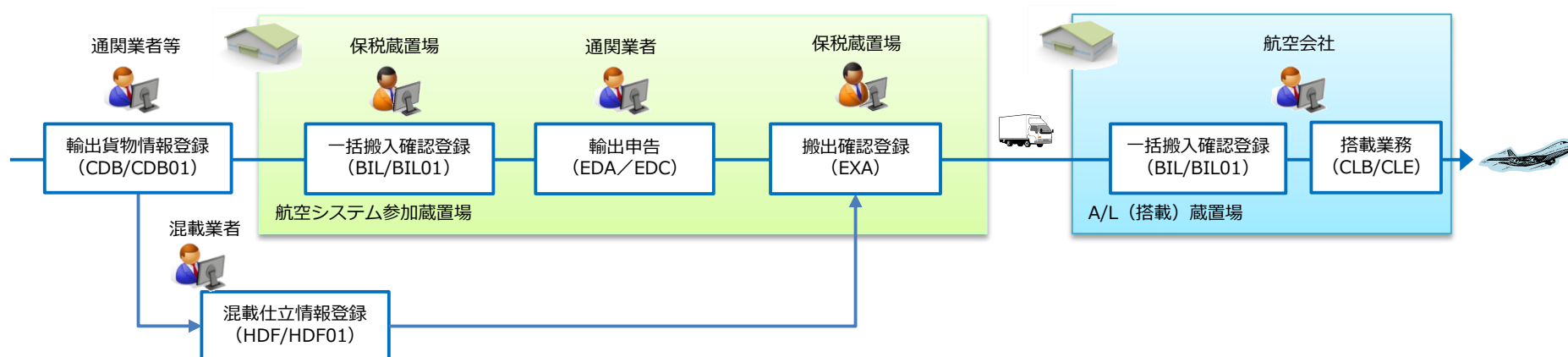
海上システム

- 航空機に搭載して輸出する貨物を海上システムで輸出申告している場合



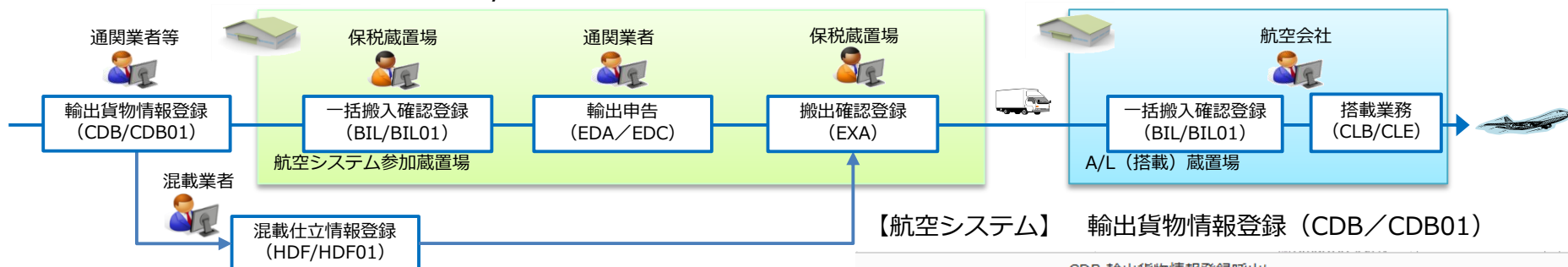
共用後の航空システムフロー（輸出）

保税蔵置場、通関業者共に航空システムに参加し、業務を実施する。



4-1. 輸出貨物情報登録業務の違いについて

◆ 輸出貨物情報登録 ECRとCDB/CDB01 の入力項目の違い



【海上システム】 輸出貨物情報登録 (ECR)

ECR 輸出貨物情報登録

ファイル(F) 表示(V)

処理区分※ (9:新規登録 5:訂正 1:貨物情報の削除)

N-S/I 番号

輸出管理番号

輸出者

申告予定者

品名

総個数 総重量 総容積

船会社 積載予定船舶

航海番号 入港日 積出港 出港予定日 船卸港

荷受形態 荷渡形態

社内整理番号 荷主Ref No.

記事

最終仕向地 ブッキング番号 危険貨物 貨物識別

1 搬入予定先 搬入予定日 経由地 個数 重量 容積 記号番号

入庫管理番号	個数	入庫管理番号	個数	入庫管理番号	個数
1		2		3	
4		5		6	
7		8		9	
10		11		12	
13		14		15	

【航空システム】 輸出貨物情報登録 (CDB/CDB01)

CDB 輸出貨物情報登録呼出し

搬入予定年月日※ 搬入予定保税地域※ 搬入伝票作成要否 代理店 搬入伝票番号

2017/03/22 1HAC1 Y J1EC1

AWB番号

01 TES - T111222333

02

送信

CDB01 輸出貨物情報登録

搬入予定年月日※ 搬入予定保税地域※ 搬入伝票作成要否 代理店 搬入伝票番号

2017/03/22 1HAC1 Y J1EC1

AWB番号 MAWB番号	識別 種別	個数 総個数	重量 総重量	積込 E/D番号	DST	航空 SPC	混載 品名	B. O	通関	申告日
01 TES - T111222333	H	10	10	NRT	LAX		NRT			
	N	10	10				TEST CARGO			
02										

【入力項目説明】
点線内の必要項目を入力し情報を呼び出します
・搬入伝票作成要否⇒搬入伝票を作成する場合は「Y」
・代理店⇒航空貨物代理店の利用者コード

【入力項目説明】
・識別⇒「A:マスター」「H:ハウス」「L:未ラベル」
・種別⇒「N:一般未通関貨物」「R:積戻し未通関貨物」等
・B. O⇒航空代理店の営業所コード

搬入伝票サンプル

<AIR/EXP> 2017/03/22 20:26 1 / 1

1049926

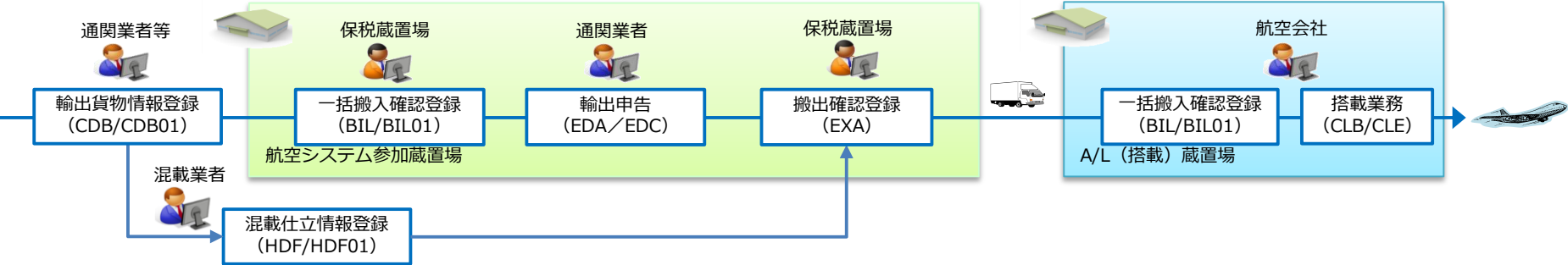
搬入伝票

H/W 1HAC1 2017.03.22 A/G J1EC1

AWB	PCS	GPCS	WT(KGM)	PORT	DST	J	B. O	SPC	COMMODITY	A/L
TES T111222333		10	10.0	NRT	LAX				TEST CARGO	

4-2.輸出申告登録の違いについて

◆ EDA業務の入力項目の違い



【海上システム】 輸出申告事項登録 (EDA)

共通部 繰返部

申告等番号

大額・少額識別* 申告等種別* 申告先種別 貨物識別 申告予定年月日

輸出者 輸出者住所 輸出者電話 申告予定者 仕向人 仕向人住所

通関予定蔵置場

輸出管理番号等の入力欄 (Sea)

輸出管理番号 貨物個数 貨物重量 記号番号 A W B 番号

最終仕向地 積込港 貿易形態別符号 出港予定年月日

積載予定船舶 税関調査用符号 輸出承認証等区分* 事前検査済貨物等識別

コンテナ本数 輸出承認証番号等 (1) (2) (3) (4) (5)

バンニング場所等の入力欄 (Sea)

バンニング場所 バンニング場所住所 F O B 価格等

【航空システム】 輸出申告事項登録 (EDA)

共通部 繰返部

申告等番号

大額・少額識別* 申告等種別* 申告先種別 貨物識別 申告予定年月日

輸出者 輸出者住所 輸出者電話 申告予定者 仕向人 仕向人住所

通関予定蔵置場

入力項目イメージ

・AWB番号⇒ Air Waybill (マスターAWBまたはハウスAWB)

AWB番号等の入力欄 (Air)

A W B 番号 貨物個数 最終仕向地 積込港 貿易形態別符号 出港予定年月日

税関調査用符号 輸出承認証等区分* 事前検査済貨物等識別

輸出承認証番号等 (1) (2) (3) (4) (5)

インボイス番号等 インボイス 価格等* F O B 価格等 B P R 合計 要船積 (搭載) 確認識別 記事 (税関)

赤い点線の枠で囲んでいる部分が海上と航空で入力項目が異なる部分となります。
航空システムの輸出申告事項登録画面では「貨物重量」と「積載予定船舶」、「記号番号」の項目はありません。また、航空システムではバンニング業務が存在しないことから、入力欄はありません。

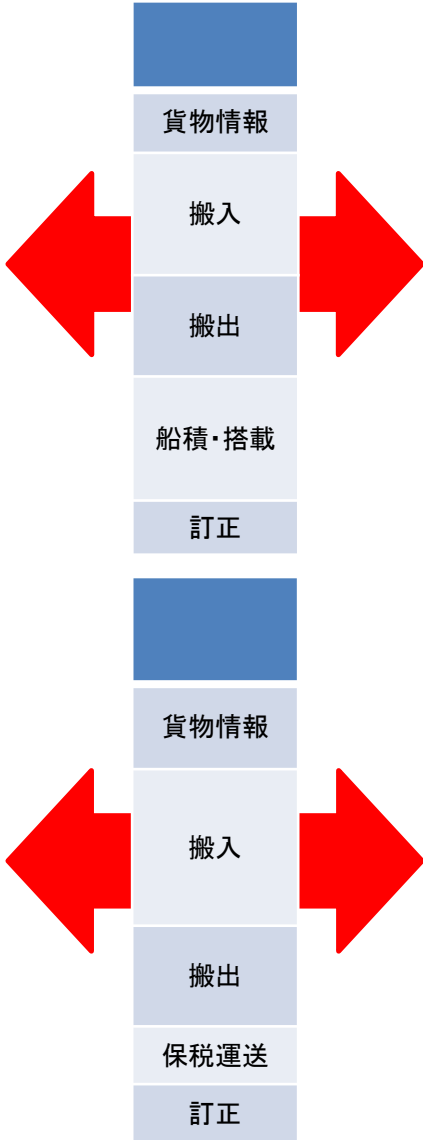
5.海上システムと航空システムの業務コード対応表（1）

◆ 海上・航空 主な搬出入業務対応表

海上業務

業務コード (輸出)	業務名
ECR	輸出貨物情報登録
BIC BID CYA	搬入確認登録(輸出未通関) 搬入確認登録(輸出許可済) CY搬入確認
BOC VAN/VAE	搬出確認登録 バンニング情報登録
CLR CCL	船積情報登録 船積確認登録
BIF	輸出貨物情報訂正

業務コード (輸入)	業務名
MFR NVC01	積荷目録情報登録 混載貨物情報登録
BIA PKI BIB	搬入確認登録(保税運送貨物) 船卸確認登録 システム外搬入確認(輸入貨物)
BOA CYO	搬出確認登録(保税運送貨物) CY搬出確認登録
OLC	保税運送申告
SAI	輸入貨物情報訂正



航空業務

業務コード (輸出)	業務名
CDB	輸出貨物情報登録
BIL BII	一括搬入確認登録 個別搬入確認登録
EXA EXM	搬出確認登録(AWB・HAWB単位) 搬出確認登録(MAWB単位)
FLI CLA CLB	搭載便割当情報登録 搭載完了登録(便単位) 搭載完了登録(AWB単位)
AIB	搬入情報訂正

業務コード (輸入)	業務名
ACH HCH	AWB情報登録 HAWB情報登録
PKG HPK BIN OIN	貨物確認情報登録 混載貨物確認情報登録 搬入確認登録(システム対象内保税運送) 搬入確認登録(システム対象外保税運送)
OUT	搬出確認登録
OLT	保税運送申告
CAI	輸入貨物情報変更登録

5.海上システムと航空システムの業務コード対応表（2）

◆ 海上・航空 輸出入申告業務対応表

海上業務

業務コード (輸出)	業務名
EDA/EDC	輸出申告
種別コード (輸出)	業務名
STE	輸出・特定委託・特定製造・積戻し/大額
STL	特定輸出申告/大額
SGL	展示等積戻し申告/大額
SES	輸出・特定委託・特定製造・積戻し/少額
STS	特定輸出申告/少額
SGS	展示等積戻し申告/少額

航空業務

業務コード (輸出)	業務名
EDA/EDC	輸出申告
種別コード (輸出)	業務名
ATE	輸出・特定委託・特定製造・積戻し/大額
ATL	特定輸出申告/大額
AGL	展示等積戻し申告/大額
AES	輸出・特定委託・特定製造・積戻し/少額
ATS	特定輸出申告/少額
AGS	展示等積戻し申告/少額

海上システムと航空システムの輸出入申告の
業務コードは同一だが「種別コード」が異なる。

海上業務

業務コード (輸入)	業務名
IDA/IDC	輸入申告
種別コード (輸入)	業務名
SID	輸入申告
SHK	輸入(引取)申告
SHT	輸入(引取・特例)申告
SIS	蔵入等承認申請
SIW	蔵出等輸入申告

航空業務

業務コード (輸入)	業務名
IDA/IDC	輸入申告
種別コード (輸入)	業務名
AID	輸入申告
ASD	輸入申告(少額関税無税)
AHK	輸入(引取)申告
AHT	輸入(引取・特例)申告
AIS	蔵入等承認申請
AIW	蔵出等輸入申告

6.照会業務及び管理資料の配信等について

◆ 海上・航空 照会業務対応表
海上業務

業務コード (照会)	業務名
ICG	貨物情報照会

航空業務

業務コード (照会)	業務名
IAW IGS	輸入貨物情報照会 輸出貨物情報照会

注意：海上システムはICG（貨物情報照会）業務で輸出入貨物の情報を照会することが可能ですが、航空システムは、
輸出貨物は「IGS（輸出貨物情報照会）業務」、輸入貨物は「IAW（輸入貨物情報照会）」で業務が分かれています。

◆ 管理資料の配信内容及び配信日

【海上システム】 配信日一覧抜粋

業務 仕様書 番号	管理資料情報名	出力情報 コード	共通 Sea	周期	周期 詳細	配信 タイミング	区別
H01	輸出申告一覧データ	CBE5100	●	月報	4日	8:00以降	民間
H02	納付番号通知情報(一括)(海上分)	SBF7200	●	月報	8.21日	8:00以降	民間
H03	一括納付用明細書情報(海上分)	SBF7300	●	月報	8.21日	8:00以降	民間
H03	一括納付用明細書情報(海上分)	SBF7310	●	随時報	-	-	民間
H04	一括納付用明細データ(海上分)	SBF7400	●	月報	8.21日	8:00以降	民間
H04	一括納付用明細データ(海上分)	SBF7410	●	随時報	-	-	民間
G01	輸入貨物搬出入データ	SBS1400	●	週報	月曜	8:00以降	民間
G02	輸出貨物搬出入データ	SBT0200	●	週報	火曜	8:00以降	民間
G08	輸入貨物コンテナ関連データ	SBS1800	●	週報	月曜	8:00以降	民間
G09	輸出貨物コンテナ関連データ	SBT0500	●	週報	火曜	8:00以降	民間

【航空システム】 配信日一覧抜粋

業務 仕様書 番号	管理資料情報名	出力情報 コード	共通 Air	周期	周期 詳細	配信 タイミング	区別
H01	輸出申告一覧データ	CBE5100	●	月報	4日	8:00以降	民間
H02	納付番号通知情報(一括)(航空分)	ABF7200	●	月報	8.21日	8:00以降	民間
H03	一括納付用明細書情報(航空分)	ABF7300	●	月報	8.21日	8:00以降	民間
H03	一括納付用明細書情報(航空分)	ABF7310	●	随時報	-	-	民間
H04	一括納付用明細データ(航空分)	ABF7400	●	月報	8.21日	8:00以降	民間
H04	一括納付用明細データ(航空分)	ABF7410	●	随時報	-	-	民間
T19	航空輸入貨物搬出入データ	ABS6900	●	日報	毎日	8:00以降	民間
T20	航空輸入貨物取扱等一覧データ	ABS7000	●	日報	毎日	8:00以降	民間
S13	航空輸出貨物取扱等一覧データ	ABT6300	●	日報	毎日	8:00以降	民間
S14	航空輸出貨物搬出入データ	ABT6400	●	日報	毎日	8:00以降	民間

注意：一部の管理資料では、海上システムと航空システムで配信させる管理資料の内容や配信日が異なりますので、ご注意ください。

詳細については、以下の配信一覧（URL）をご確認ください。

海上配信日一覧 URL：http://www.naccscenter.com/files/00084420/sea_kanrishiryoy.pdf

航空配信日一覧 URL：http://www.naccscenter.com/files/00084413/air_kanrishiryoy.pdf